

暴力団排除に関する誓約書

私 当社は、

- 1 下記のいずれにも該当しません。将来においても該当することのないことを誓約します。
- 2 山形市との契約事案について、その相手方に下記のいずれかに該当する者がいることを知りながら下請契約又は関連する契約（資材、原材料及び物品の購入契約並びにその他の契約をいう。）を締結することはありません。
- 3 下記の該当の有無を確認するために、山形市から役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。また、当該役員名簿並びに競争入札参加資格審査申請書及びその添付書類に記載された情報等が山形県山形警察署に提供されることについて同意します。
- 4 暴力団の不当な要求には応じません。また、山形市との契約事案について、不当な要求を受けたときは、直ちに警察署へ通報（110番通報等）するとともに、山形市に報告します。
- 5 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が入札参加資格の制限等の不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- 役員等（個人である場合はその者その他経営に実質的に関与している者、法人である場合は役員、支店又は契約を締結する事務所の代表者その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（山形市暴力団排除条例（平成23年12月13日条例第25号）第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（山形市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）であること。
- 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用する等していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、もしくは関与していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等であることを知りながらこれを不当に利用する等していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。

(宛先) 山形市長
山形市上下水道事業管理者
山形市病院事業管理者

令和 年 月 日

住所

商号・名称

代表者役職・氏名
